

明けましておめでとうございます。

昨年はコロナで明け、ワクチンで迷走、それに伴い日本はもとより世界中が激しく揺れ動き暗雲漂う年であったとの印象を多くの人達は持たれたのではないのでしょうか？しかし、これも人類の霊性開花の時代を迎えての大きなうねりの現象であるとの見方もできるようです。さもあれ、人々の思いは新年こそ良い年であって欲しいと願っている筈です。

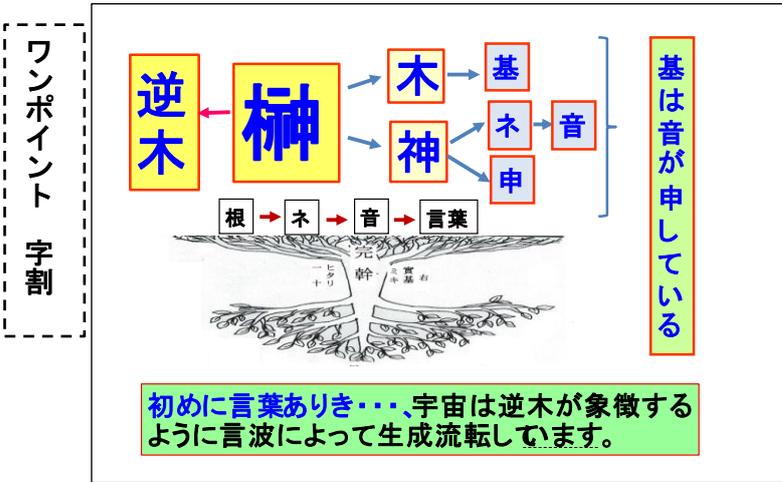


ところがこの人間世界は人々が願う願わないを越えて、何か大きな因果の法則に支配されて動かされている、そこに宇宙のご意図が働いているのではないかとと思われませんか？

神にお供えする「榊」の深意を読み解く。

扱て、新年を迎えると日本人なら誰もが初詣、日頃無信心な人も神様に心を向けるものです。その神様にお供えする木が「榊」ですが、何故に榊がお供えされるかご存知でしょうか？それは「榊」の文字を光透波の字割理論で読み解くと明確に現われてきますので紹介いたしましょう。

「榊」→「サカキ」→「逆木」、え、神様にお供えする木が「逆さの木」？どういう意味があるのでしょうか？それを読み解いたものが下記図です。



木は「根」があつて幹があり枝葉が茂り花を咲かせ実をならせるものです。木にとって最も基になっているのは根です。根→音→言葉に展開できます。神様に供える「榊」の木は、その根→音→言葉→「言葉の波動」が、天に鳴り成り響いて森羅万象が生成されている宇宙の実相を象徴している文字だったということです。

言葉の奥には想像を絶する真理が...

聖書のヨハネ福音書「初めに言葉ありき、言葉は神と共にあり、言葉は神なりき、すべてのものはこれ

によって成った」と書かれてありますが、まさに榊の木は、このことを一文字で説き明かしているのです。

現代人は「言葉を神」と書いてある聖書の文言を理解できません。が、言葉の奥には現代人が想像することの出来ない叡智が秘められているのです。「神」の字は「ネ=音」が「申」すと書かれてあるように、その言葉(文字)の奥には宇宙の真理が組み込まれているのです。

宇宙のご意図から外れ危機と混迷に陥る人類

今日の世界人類はコロナウイルス、ワクチン、世界の各地で起きている対立、抗争、紛争...、大国間の覇権をめぐる角逐、経済危機、原水爆、異常気象、その他の諸現象により、にっちもさっちもゆかない状況に追い込まれています。しかも、そのいずれもが解決の手立てを持たず、人類は混乱と迷走を続けているのです。

何故でしょうか？それは現代人がこの世の一切を生成流転させている摂理、人智を遥かに超えた宇宙のご意図に反し続けているからではないのでしょうか？確かに人間の造り出した科学文明は長足の進歩発展を遂げて

いることは事実です。しかし無限の宇宙を生み出されているサムシンググレートと比べれば、それも大海に落とした一滴の油の厚みにも満たないものであり、その浅薄な人智・人学に人々が過信し固執しているからです。表現を替えれば物・金・エゴ中心の生き方に囚われ翻弄されているからです。

令和の時代は靈性に目覚め和す時代です

現代の物質科学を遥かに凌駕する無限の宇宙、靈性の世界が存在していることに気づかず暴走している人類なのです。「令和」の時代は「靈性に和す」意味が秘められている年号です。人智を越えた宇宙の摂理に目覚める時代を迎えているのです。スピリチュアルの世界では「体主靈従」から「靈主体従」の時代へと大転換することが、早くから伝えられていましたが、今日の時代はその真っただ中にあるのです。

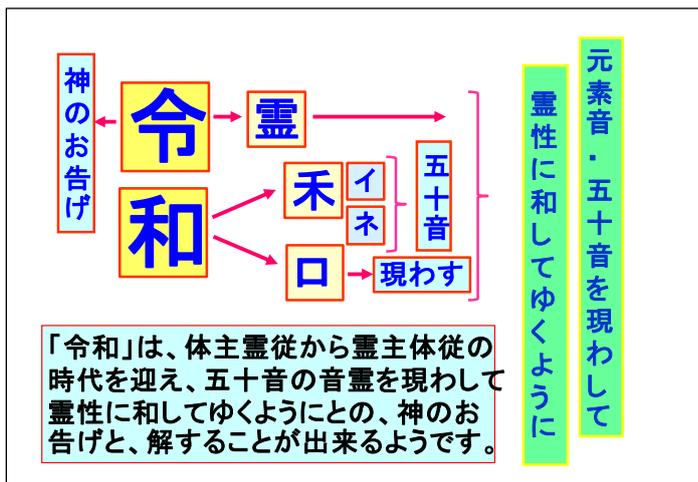
表現を変えれば物金に支配された闇の時代から、靈性に目覚めた光の時代を迎えつつあるのです。

それにも関わらず相も変わらず人類は、この大転換に目覚めず旧態依然として物金に支配され、執着し、奪い合い、大きく宇宙のご意図から踏み外しているのです。

夜の時代の宗教・哲学の時代は去った

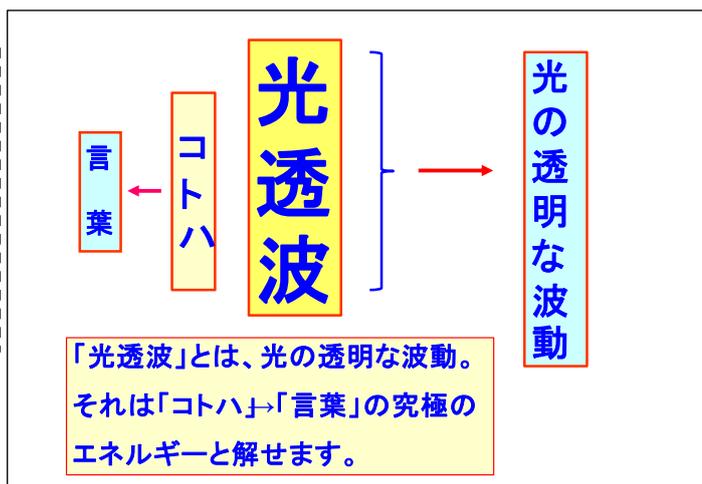
夜を照らす様々な光源である月や星やタイマツやローソクや電球などは、太陽が浮かび上がればその輝きを失うように、過去三千年来、人々を導いてきた宗教・哲学・科学などでは、これからの靈性輝く昼の時代を導くことは出来ないのです。

その昼の時代を迎えようとしている今日、既にこれからの時代を照らす指導理法が出現しているのです。それは前述の「榊」の文字の解説や、聖書の「言葉は神なりき」の紹介、そしてスピリチュアルの世界で最高の預言書と言われる日月神示に「神は言波ぞ」との啓示があるように、言葉・文字の奥にはその深い哲理は納められているのです。



ワンポイント
字割

ワンポイント
字割



昼の時代の道標・光透波を学んでみませんか

それが昔から言霊の国と言い伝えられている日本の言葉文化の中から生み出された「光」の「透」明な「波」動と表現されている光透波なのです。

現代人は気づいていませんが、言葉の奥には宇宙に繋がる究極の波動＝光透波が脈打っているのです。

光透波理論＝命波学は、今日の乱れに乱れた言葉文化を、宇宙の意思＝「命の詞(ことば)」へと導く哲理であり、思考様式でもあり、混迷の世界人類の道

標ともなる指導理法でもあるのです。

令和4年の「4」→「シ」→「始・詞(光透波)」、令和4年は靈性に和すことが始まる年、この新年を迎えて、是非、これからの時代の道標となる「光透波」を学んでみませんか。

詳しくは3ページ案内の各光透波講座へ……。

宿谷

「コロナ」大いなる宇宙の意図 宿谷直晃著 ヒカルランドから全国有名書店で好評発売中
お近くの書店に無い時は書名・著書名でお取り寄せください。ネットでの購入も出来ます。

1月 光透波セミナーのご案内

● 「ワクワク光透波塾」 (第128回 光透波セミナー)

- 日 時 1月17日(月) PM 1:30~PM4:45
- 場 所 神明いきいきプラザ 集会室 D (4F) 東京都港区浜松町1-6-7
- 演 題 「魂磨きと光透波、文字で宇宙の理を検証」 JR浜松町(北口)地下鉄大門(B1)4分
- 講 師 宿谷直晃 ●参加費 3,000円

● 「Zoom 光の言葉塾」

開催日時 1月22日(土)と1月23日(日) PM 8:00~ PM 10:00

- 演 題 「光透波の概要、入門講座の案内」
- 講 師 宿谷直晃 ●参加費 無料
- ※Zoom 講座の申し込み先 syu98-8do8@mbr.nifty.com 090-2447-2037

※折り返し受講手続きと、Zoom接続の方法をお知らせいたします。

● 名古屋 命波学講座

- 日 時 1月4日(火) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第2回
- 日 時 1月5日(水) AM11:00~PM4:00 中級講座 第2回
- 日 時 1月8日(土) PM 1:00~PM4:00 和やか会 豊橋市教室
- 日 時 1月19日(水) AM11:00~PM4:30 中級講座 第3回
- 日 時 1月23日(日) AM10:00~PM1:00 和やか会
- 日 時 12月25日(土) AM 9:30~PM0:30 和やか会
- 場 所 實光透波スペース 名古屋市名東区香南1-103-8-201 ●参加費 各3,000円
- 講 師 堀尾君子

※命波学受講希望の方は、日時調整しますので、お問合せください。090-8499-5989

● 名古屋 光透波塾

- 1月12日(水) AM 10:00~PM2:00 熱田神宮参拝と光透波講座の集い
- 1月22日(土) AM 10:00~PM2:00 野外字割教室、白鳥庭園と古墳巡り
- 講 師 磯部賢一 ●参加費 各3,000円

◆ 磯部賢一 光透波塾 Zoom講座 と クラブハウスの案内

● Zoom入門講座

- 1月6日(木) AM10:00~PM 0:00 「④命波学音の仕組み」
- 1月13日(木) AM10:00~PM 0:00 「⑤自我の成立と字割思考法」
- 1月20日(木) AM10:00~PM 0:00 「⑥生命と死の話」
- 1月27日(木) AM10:00~PM 0:00 「⑦神の推論と証明」
- 講 師 磯部賢一 ●参加費 各3,000円 (初回無料)

●※事前予約必要 Zoom 講座の申し込み先 isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

● クラブハウスにて「光透波五十音」のお話

- 毎週水曜日 AM7:00~AM8:00 「私の生き方と光透波」
- 毎週金曜日 AM7:00~AM8:00 「コトダマ五十音の神秘」
- 毎週木曜日 PM4:30~PM5:30 「五次元思考法、文字の言霊・光透波」

現在、スマホのアプリ、クラブハウスで光透波を発信しております。

参加希望者、ご関心のある方は磯部 (090-9199-0248) までご連絡ください。

● クラブハウス・リアル会 IN 名古屋

◆ 講演会と座談会 「宇宙平安時代の到来」

平安の原理・五十音と現実的スピリチュアル

パネラー 磯部賢一「文字の言霊「光透波」代表」 萩原孝一「前国連勤務 在日宇宙人」

●日 時 1月15日(土) PM1:30~PM 4:45

●場 所 名古屋会議室 名古屋駅前店 第2会議室 ●会 費 ドネーション

● 「日本語セミナー IN 明石」

●日 時 1月16日(日) PM 2:00~PM5:00

●場 所 明石市立 勤労福祉会館 第一講習室

●演 題 「開運言霊力アップ」

●講 師 林 和 也

●参加費 1,980円

●講座の申し込み先 090-9118-7614

西暦2022年の寅年を迎えての所感。

「寅」の字を分解してみますと、「宇」と「宙」がダブッて組み込まれています。このことから2022年の寅年は、いよいよ宇宙時代に突入してゆく年と言えるようです。宇宙時代とは心や魂という見えない精神世界(霊性)が顕在化することを意味します。また2022年、この中に22→二二→ニイニイの意味が組み込まれています。

光透波理論を世に出された小田野早秧先生の業績の一つには、人類史上初めてあらゆる音の元素音が五十音であることを読み解かれたことです。その音は波動、生命も表現を変えれば波動です。ですから「光透波理論」は「命波学」=「波動理論」とも表現できるのです。

その波動理論で日本の文字を解明しますと、二二の仕組みと言って、フジ(フシ)の内容が秘められていることが理解出来てきます。【富士・普字・不二・不死】

※二二の意味、

日本語は、漢字と仮名の二本立ての文字の仕組み。漢字はさらに音読みと訓読みの二本立て。カナはひらがなとカタカナの二本立て。二×二=四。日本語は4次元の謎を解く言葉。見えない4次元(精神性=0 霊性)の謎が解ける言葉なのです。

今迄のように、言葉を他人との意思伝達手段の道具として考える段階では限定された自己を作ってしまいます。物や肉体という地上3次元の枠にはめられて生活している自我意識です。この閉じ込められた肉体意識(自我意識)からの解放が求められているのです。

この地球も肉体も宇宙空間があればこそ存在しているわけですから、その見えない真空透明な霊性の探求、その鍵となるのが22で示される富士「普字」の仕組みと言えましょう。光透波理論の文字の解読によって、このことがはっきりと示されるのです。

今年も文字の声「命の声」を聞いて、じわり(字割)思考で自分を見つめて進化していきたいと思っています。

磯部賢一

光透波の会

寛光透波研究会 名古屋市名東区香南1-103-8-201

堀尾 君子

メールアドレス s8910kimiko@yahoo.co.jp

090-8499-5989

光透波塾 名古屋市熱田区旗屋2-16-4

磯部 賢一

メールアドレス isobekk50@yahoo.co.jp

090-9199-0248

光透波ワクワク塾 東京都品川区小山6-19-5

宿谷 直晃

メールアドレス syu98-8do8@mbr.nifty.com

090-2447-2037

事務局 ホームページ <http://kotohawanokai.web.fc2.com>